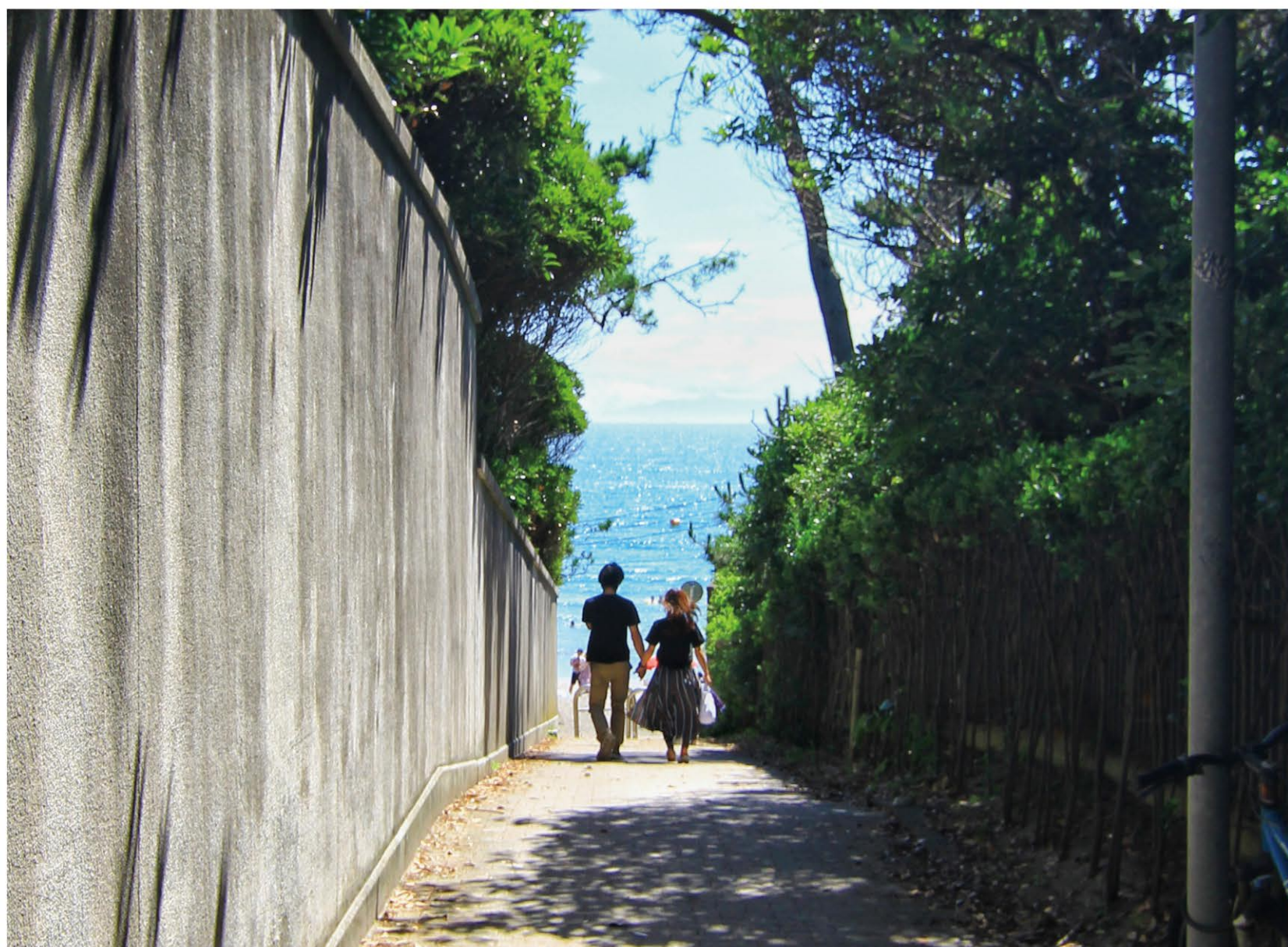


大切な人の命をまもる

# 防災読本

Hayama Disaster Prevention Guidebook



# 命と暮らしを守るための一冊となるように



町民の皆様には、日頃より防災行政をはじめ、町政にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

災害の激甚化・頻発化が進んでいます。世界的にも異常気象による暴風雨や干ばつ、寒波に加え、本年2月にはトルコ・シリア大地震が発生しており、自然災害は大変な脅威として私たちの生活を脅かしています。国内でも毎年様々な自然災害が発生しており、葉山町でも令和元年に発生した台風15号や19号では多くの皆様が避難をされ、被害を受け、停電による影響もありました。葉山町は、豊かな海と山の緑に恵まれている一方、自然災害への警戒は決して欠かせない地域です。

この防災読本では、本町で起こりうる様々な災害に対しての事前の備えや行動等の情報をまとめ、皆様に実践していただくことを目指しまとめました。ペンを片手に、チェックリストや風水害マイ・タイムラインを書き込み、ご自宅などに準備品を用意もして、オリジナルの防災読本を作り上げてください。読み終わるときには、本書が「あなたや大切な人のための読本」に変わっていることを願っています。

命を守るため、ともに確実に向き合いましょう。

令和5年4月  
葉山町長 山梨 崇仁

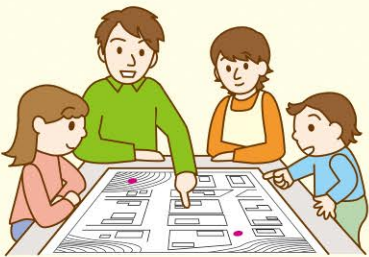
## 目次

|            |                        |       |
|------------|------------------------|-------|
|            | さあ、災害に備えよう             | 3     |
| 日ごろからの備え   | 避難の基礎知識                | 4     |
|            | 非常用持出品・備蓄品をチェック        | 5     |
| 地震に備えて     | 地震発生時の行動パターンを確認        | 6-7   |
|            | 屋内外の安全対策をチェック          | 8     |
|            | 津波から命を守る行動             | 9     |
|            | 地震火災を防ぐための知識と準備        | 10    |
| 風水害に備えて    | 風水害から身を守る準備と行動         | 11-12 |
|            | 土砂災害の種類と対策             | 13    |
|            | わが家の風水害「マイ・タイムライン」     | 14-15 |
|            | 覚えておきたい応急救護            | 16    |
| みんなで力を合わせて | 自主防災活動に参加しよう           | 17    |
|            | 要配慮者を支援しよう             | 18    |
|            | 葉山町で活躍する災害ボランティア       | 19    |
| 避難所生活において  | 避難所生活や車中泊での予備知識        | 20    |
|            | 避難所へのペット同行避難の注意点       | 21    |
|            | 避難場所・避難所一覧             | 22-23 |
|            | 避難場所・避難所マップ            | 24-25 |
|            | 葉山町からの防災情報とJアラート       | 26    |
|            | わが家の防災メモ・各種防災マップ収納ポケット | 27    |

# さあ、災害に備えよう

## 1 ハザードマップなどで自宅（周辺）の状況は確認できていますか？

本書を読み始める前に、避難が必要かどうか、ハザードマップなどを見て、自宅やその周辺に浸水や土砂災害のおそれがあるかを確認します。**各ハザードマップで確認** ハザードマップはP.27のポケットにハザードマップは町ホームページ、防災安全課窓口で掲載・配布しています。収納



## 2 避難する場所は決まっていますか？

避難する場所とその優先順位を決めておきましょう。あわせて、避難先までの経路も考えておきます。自宅で安全が確保できる場合は、自宅にとどまり安全を確保することも可能です。**P.4・P.22～25参照**



## 3 「避難の目安」は決まっていますか？

避難情報や大雨警報などの気象情報を入手して、どの情報が出されたときに避難を始めるか、自分や家族に合った避難のタイミングを考えましょう。**P.4・P.6・P.9・P.11参照**

## 4 避難をするときの持出品リストはチェックしましたか？（非常用持出品）

非常用持出品を考えましょう。**P.5で確認**

## 5 共助の視点から地域に対しての行動を考えよう

近所に避難の呼びかけを行ったり、高齢者や障がい者など災害時に助けが必要な人を支援するなど、自分ができることを考えます。地域の中で話し合っておくことも大切です。**P.17～19参照**



## 本書を活用し、地震や風水害の状況を想定してみよう。

|      |              |  |
|------|--------------|--|
| 地震の時 | 自宅周辺で起こりうる被害 |  |
|      | 避難する場所       |  |
|      | 避難のタイミング     |  |
| 台風の時 | 自宅周辺で起こりうる被害 |  |
|      | 避難する場所       |  |
|      | 避難のタイミング     |  |
| 長雨の時 | 自宅周辺で起こりうる被害 |  |
|      | 避難する場所       |  |
|      | 避難のタイミング     |  |

風水害に備えては、P.14・15 わが家の風水害「マイ・タイムライン」に記入しましょう！  
一度作れば終わりではなく、生活や周囲の変化に合わせて定期的に見直すことが大切です。

# 避難の基礎知識

## わが家の避難先を決めておこう!

### 小中学校・町内会館など 避難所への立退き避難を想定

メガネ、マスク、消毒液、体温計、スリッパ、常備薬など自身が必要とするものを持参しましょう。

### 安全なホテル・旅館への立退き避難を想定

通常の宿泊料が必要です。ハザードマップで安全かどうかを確認し、予約しましょう。

※一定の条件下で町から補助金が出ます。

### 安全な親戚・知人宅への立退き避難を想定

普段から避難することを相談しておきましょう。

小中学校 町内会館



ホテル

旅館



知人宅



### 屋内安全確保を想定

自宅に留まることも避難のひとつです。その場合、次の「3つの条件」を満たしている必要があります。

- ① 洪水により家屋が倒壊または崩落してしまうおそれの高い区域の外側である。
- ② 浸水する高さよりも高いところにいる。
- ③ 浸水しても水が引くまで我慢できる場合で、水や食料などの備えがある。



## 災害時の避難に係る町の事業（台風・大雨等で避難指示が出た場合） 令和5年3月現在

### 災害時宿泊補助制度（事前登録制）

新型コロナウイルス対策として、指定避難所の過密化を緩和するため、ホテル・旅館などの宿泊施設に避難する場合に、その宿泊費を補助します。

お問合せ：防災安全課



ホテル



旅館

## 気象情報・警戒レベルに応じた避難行動の確認

大雨などにより、災害発生のおそれがあるとき、防災情報の重要度、緊急度が直感的に理解できるよう5段階の「警戒レベル」に分けて伝えています。

避難情報などは防災行政無線、防災メールなどで発信しています。P.26参照

### 避難のタイミングが生死を分ける!

「避難指示（警戒レベル4）」が発令されたら、危険な場所から**全員避難**

| 警戒レベル         | レベル1            | レベル2                       | レベル3                           | レベル4                   | レベル5                             |
|---------------|-----------------|----------------------------|--------------------------------|------------------------|----------------------------------|
| 避難情報等         | 早期注意情報<br>(気象庁) | 大雨注意報、<br>洪水注意報 等<br>(気象庁) | 高齢者等避難<br>(葉山町)                | 避難指示<br>(葉山町)          | 緊急安全確保<br>(葉山町)                  |
| 警戒レベル<br>相当情報 |                 |                            | 大雨警報<br>洪水警報<br>氾濫警戒情報         | 土砂災害警戒情報<br>氾濫危険情報     | 大雨特別警報<br>氾濫発生情報 など              |
| 避難行動等         | 心構えを高める<br>     | 避難行動の確認<br>                | 避難に時間を要する人は避難<br><br>高齢者等は避難!! | 避難場所等へ避難<br><br>全員避難!! | 命の危険<br>直ちに安全確保<br><br>命を守る行動を!! |

※町は、雨や土砂災害の情報（警戒レベル相当情報）のほか、地域の状況などを踏まえて総合的に判断し、避難情報を発令します。

町が発令する避難情報は、警戒レベル相当情報と必ずしも一致しません。

※緊急安全確保は、地域の状況に応じて発令される情報であり、必ず発令されるものではありません。

# 非常用持出品・備蓄品をチェック

## 事前に確認

準備ができたなら□にチェックしましょう。

非常用持出品の重さの目安は、男性15kg、女性10kg程度にしましょう。  
せっかく揃えた持出品も定期的に点検しないと使用できない場合があります。  
電池の使用期限や食料品などの賞味期限等を、半年に一度を目安に点検しましょう。

## 非常用持出品 (例)

### 携帯ラジオ

☐ ラジオ ☐ 予備電池

### 医療・衛生用品

☐ 常備薬 ☐ 包帯 ☐ ばんそうこう  
☐ お薬手帳 ☐ 体温計 ☐ マスク  
☐ アルコール消毒液 ☐ ハンドソープ

### 貴重品

☐ 現金 ☐ 預金通帳 ☐ 印鑑  
☐ 免許証 ☐ 健康保険証 ☐ 権利証書  
☐ マイナンバーカード

### 懐中電灯

☐ 懐中電灯 (できれば一人にひとつ)  
☐ 予備電池 (多めに用意)

### 非常用食品等

火を通さないで食べられるもの、食器など

☐ 非常用食品 ☐ 紙皿 ☐ 紙コップ  
☐ 飲料水 ☐ 缶詰  
☐ 缶切り ☐ 水筒

### その他

☐ 衣類 (下着・上着など) ☐ メガネ ☐ タオル ☐ 生理用品  
☐ ライター ☐ ウェットティッシュ ☐ カップ ☐ ヘルメット  
☐ スリッパ ☐ ラップフィルム (止血や食器にかぶせて使う)  
☐ 携帯電話の充電器 ☐ モバイルバッテリー  
☐ 防災読本 (本書) ☐ ビニール手袋・エプロン (使い捨て)  
☐ ポリ袋 ☐ 携帯トイレ ☐ ペーパータオル

●乳幼児のいるご家庭は下記も用意しましょう。

☐ ミルク ☐ ほ乳びん ☐ 離乳食 ☐ 紙おむつ

## 非常用備蓄品 (例)

復旧までの数日間 (最低3日～7日) を生活できるようにチェックしましょう。

### 飲料水

☐ ペットボトルや缶入りの飲料水 (1人1日3リットルを目安)  
☐ 貯水した防災タンクなど

### 非常用食品

☐ お米 (缶詰・レトルト・アルファ米も便利)  
☐ 缶詰・レトルト食品  
☐ 梅干し・調味料など  
☐ ドライフーズ・チョコレート・アメ (菓子類など)

### 燃料

☐ 卓上コンロ ☐ ガスボンベ  
☐ 固形燃料

### その他

☐ 生活用水 (風呂・洗濯機などに貯水)  
☐ 毛布・寝袋・洗面用具・ドライシャンプーなど  
☐ 調理器具 (なべ・やかんなど)  
☐ バケツ・各種アウトドア用品など  
☐ 電源装置  
☐ 携帯トイレ

日ごろからの備え

## 非常用食品を「回転させながら」備蓄する「ローリングストック」

非常用食品は袋や棚の奥にしまいこんだままにしておくと、気づかないうちに賞味期限や消費期限が切れているということがあります。

例えば新しく保存食を買ったらそれをいちばん奥にしまい、押し出された古い保存食を先に食べるといったサイクルをつくりましょう。

### ローリングストックのイメージ

食べ物や日用品を少し多めに購入、日常の中で消費



# 地震発生時の行動パターンを確認

大きな地震が発生した際、冷静に対応するのは難しいものですが、一瞬の判断が生死を分けることもあります。いざというとき「あわてず、落ち着いて」行動するために、地震発生時の基本的な対応パターンを覚えておきましょう。

## 地震発生時の行動チャート

地震発生

- 机やテーブルなどの下へもぐり、身を守りましょう。  
倒れてくる家具や落下物に注意しましょう。
- ドアや窓を開けて、逃げ道を確保しましょう。



1～2分

- ガスの元栓を閉めましょう。
- 火元を確認し、出火していたら初期消火しましょう。
- 家族の安全を確認しましょう。
- 靴を履き、ガラスの破片などから足を守りましょう。
- 非常用持出品を手近に用意しましょう。



避難する場合

**津波・山・がけ崩れの危険が予想される地域は  
身の安全を確認してすぐ避難**

3分

- 隣近所の安全を確認しましょう。特に、一人暮らしの高齢者など要配慮者がいる世帯には積極的に声をかけ、安否を確認しましょう。火が出ていたら大声で知らせ、協力して消火しましょう。**P.18参照**
- 大きな地震の後には余震が発生します。余震にも注意しましょう。



5分

- テレビ・ラジオなどで災害情報を確認しましょう。
- 電話はなるべく使わないようにしましょう。
- 家屋倒壊などのおそれがあれば避難しましょう。避難の際、ブロック塀の倒壊やガラスの落下に注意しましょう。
- 避難の際、車は使わないようにしましょう。



5～10分

- 通電火災をふせぐため、電気のブレーカーを落としましょう。**P.10参照**



10分～  
数時間

- 隣近所で協力し、消火・救出活動を行いましょう。  
あわせて消防署等へ通報しましょう。



～7日  
くらい

- 災害発生から数日間は、外部からの応援が期待できないため、生活必需品は備蓄でまかないましょう。
- 災害情報、被害情報を収集しましょう。
- 自宅などが壊れた場合、入らないようにしましょう。
- 引き続き余震に注意しましょう。



避難生活  
では

- 自主防災組織を中心に行動しましょう。
- 集団生活のルールを守りましょう。
- 助け合いの心を持ちましょう。

**P.17～21参照**



## 安全確保行動1-2-3(シェイクアウト)

安全確保行動1-2-3は地震発生時に身を守る方法としてはとても重要で簡単な方法です。周囲の状況に応じて、あわてずに身の安全を確保しましょう。

- ①まず姿勢を低く!
- ②頭を守る!
- ③動かない!



## 家の中で大きな揺れを感じたら

### まずは身の安全を守る

地震が起きたら、まず第一に身の安全を確保しましょう。ある程度揺れがおさまってから、次の行動に移りましょう。

### 揺れがおさまったら火の始末

揺れがおさまったらガス器具やストーブなどの火を消しましょう。もし出火しても天井に燃え移る前なら慌てず消火器等で初期消火に努めましょう。

通電火災を防ぐため、避難前に電気ブレーカーを落としましょう。

### 戸を開けて出口を確保

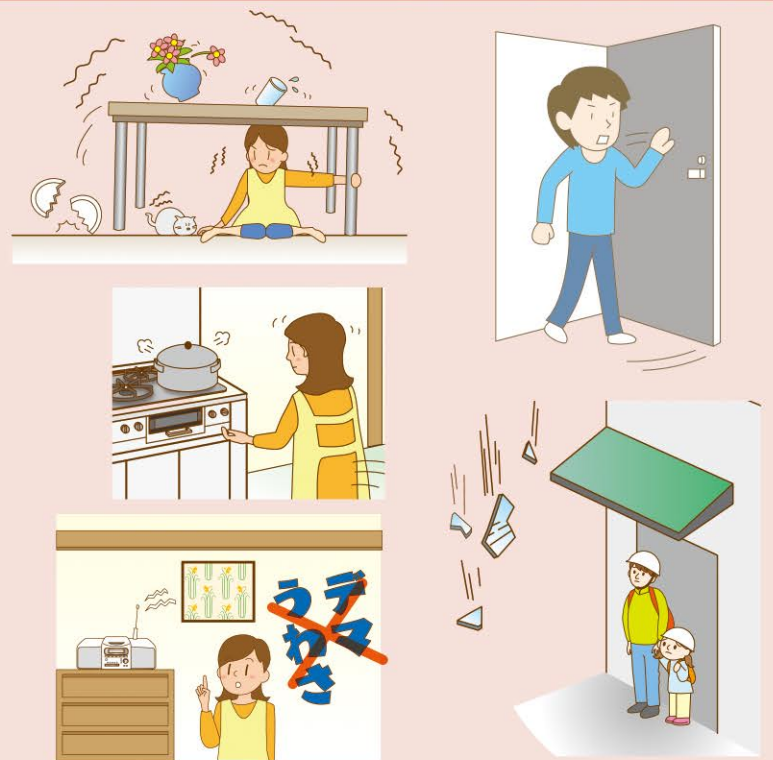
とくにマンションなどの中高層住宅では出口の確保が重要です。逃げ口を失い閉じこめられないようにしましょう。

### 慌てて外に飛び出さない

家の倒壊の心配があれば外へ逃げましょう。瓦やガラスなどの落下物には十分注意し、お年寄りや子どもとはしっかりと手をつないで避難しましょう。

### 正確な情報を

すぐにテレビ・ラジオをつけ、報道機関や町からの正確な情報を得るようにし、デマには惑わされないようにしましょう。



## 外出先で大きな揺れを感じたら

### 屋外にいるときは

- 持ち物で頭を守りましょう。
- ビルや建物から離れ、安全と思われる場所(空き地など)へ避難しましょう。
- ブロック塀、自動販売機、店頭のショーウィンドウには近寄らないようにしましょう。



### スーパーなどの建物の中では

- ガラスや陳列棚から離れ、落下物から頭を守りましょう。
- 非常口や、階段へはあわてず落ちついて向かいましょう。
- 場内放送や係員の指示に従いましょう。



### 車を運転しているときは

- 徐々に速度を落とし、道の左端に止めてエンジンを切りましょう。
- 緊急車両を優先させましょう。
- 車を離れるときはキーを付けたままにし、ドアもロックしないようにしましょう(スマートキー搭載車はスマートキーを車内に置いておく)。



## 災害時の帰宅困難に備えて

### 大地震などが発生した!

- 公共交通機関が運行停止
- 通行止めや交通規制、交通需要の増加などによる激しい渋滞



**多数の帰宅困難者が発生します**

### 帰宅困難になったら、むやみに移動せず、まずは周囲の状況確認を!

- 自身の安全を確保することが最優先です。
- 交通機関や道路の被害状況の情報などを入手しましょう。
- 災害用伝言サービスなどを活用して、家族の安否や自宅の無事を確かめましょう。
- 周囲の状況などに応じて、一人一人が冷静な判断と適切な行動をとることが大切です。
- 災害時に備えて帰宅経路を考え、オフィスなどに懐中電灯や運動靴などの「帰宅グッズ」を備えておきましょう。

### 事業者は「一斉帰宅の抑制」が基本です

事業者は、大規模災害時に安全が確認できるまで事業所内に従業員を待機させる「施設内待機」や出勤・帰宅時間帯の対応をあらかじめ検討しておく必要があります。

### 災害時帰宅ステーションの利用 ※被災状況や立地などによりサービスを提供できない店舗もあります。

大地震が発生すると、コンビニエンスストアやファーストフード店、ガソリンスタンドなどが徒歩帰宅を支援します。右のステッカーが災害時帰宅支援ステーションの目印です。

こんな支援をしてくれます! ● 水道水・トイレの提供 ● 休憩場所の提供 ● 地図やラジオ等をもとにした道路情報の提供



# 屋内外の安全対策をチェック

地震による揺れで、室内の家具が倒れたり、ガラスが割れて飛び散ったりすると、家の中が危険な場所になってしまいます。倒れた家具は避難の妨げにもつながります。日ごろから家具を固定するなどの安全対策を講じておきましょう。

また、家の周囲に地震発生時に危険な箇所がないか点検しましょう。建物の耐震性も確認し、気になる場合は専門家による耐震診断や耐震補強を検討しましょう。

## 屋内の安全対策のポイントをチェックしよう

☐ 住宅用火災警報器は付いていますか？

☐ カーテンは防災処理を施したものですか？

☐ 背の高い家具の転倒対策は確実ですか？  
※背の高い家具はL字型金具やつっぱり棒で固定しましょう。家具の下に小さな板などを差し込み、壁や柱によりかかるようにすると更に効果的です。

☐ 窓ガラスや室内の棚のガラスに飛散防止フィルムを貼っていますか？

☐ ガラスによるケガなどを防ぐためのスリッパやスニーカーは準備していますか？

☐ 停電に備えて懐中電灯の場所は把握していますか？

☐ テレビの転倒防止や壁固定は確実ですか？

**寝室や出入り口付近の家具を固定できない場合には**

寝ている位置に家具が倒れてこないよう、向きを工夫する。

棚などが倒れても机などにひっかかり、自分の上に倒れてこないように置く。

棚などは倒れても、出入り口が開くような位置・向きに置く。

## 屋外の安全対策のポイントをチェックしよう

☐ 屋根瓦やトタン屋根に破損や腐食箇所はありませんか？アンテナはしっかりと固定されていますか？

☐ ブロック塀にはしっかりした鉄筋がはいっていますか？破損箇所はありませんか？

☐ 自転車・ベビーカー・植木鉢などは脱出時の妨げにはなっていませんか？

☐ ベランダにある植木鉢や物干し竿などは落下する恐れはありませんか？

☐ プロパンガスのボンベは転倒しないように鎖等で固定されていますか？

☐ 壁面や基礎に亀裂がないか、腐ったりシロアリに食われたりしている箇所はありませんか？

## 地震対策に係る町の事業 令和5年3月現在

### 耐震診断費用補助制度 耐震補強工事費補助制度

住宅の耐震性を高めるため、耐震診断及び改修に対して助成を行っています。



### ブロック塀等撤去補助金

公道・公園に面している危険なブロック塀等を撤去する場合に補助金を交付しています。

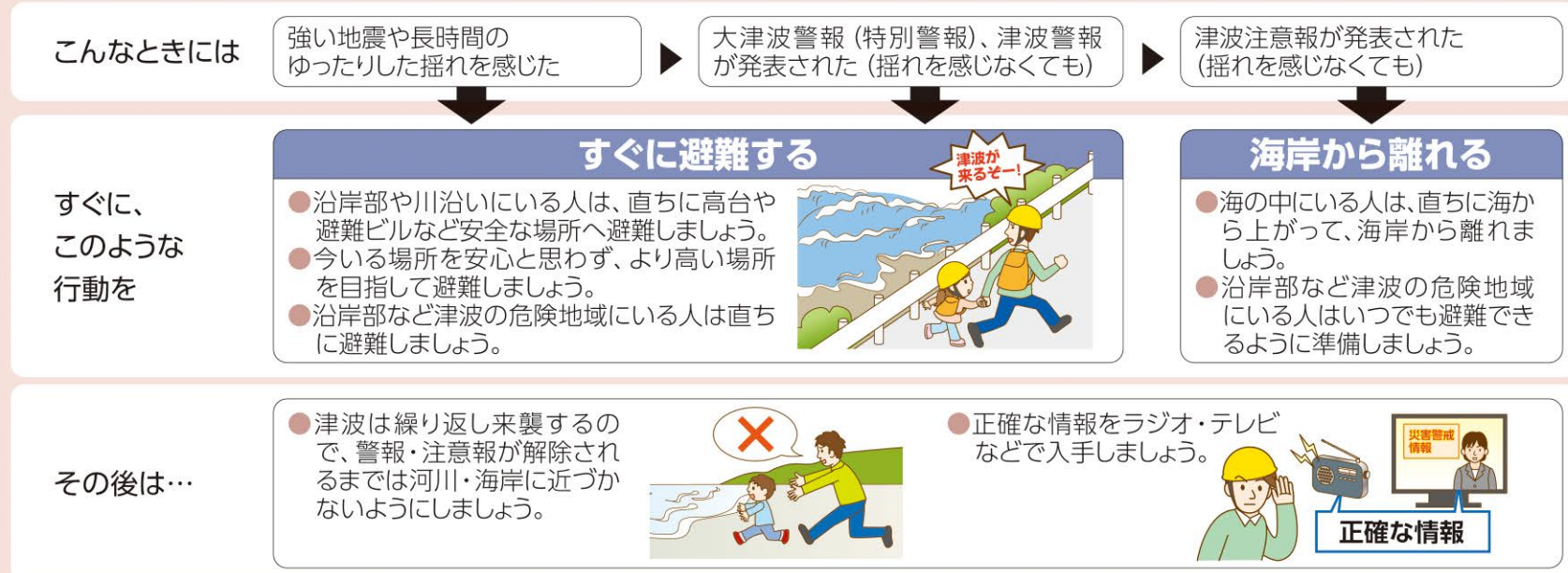


お問合せ：都市計画課 建築指導係

# 津波から命を守る行動

強い地震や長く揺れた場合は津波は来るものと考え、直ちに高台など安全な場所への避難を始めてください。“自分の命は自分が守る”を意識し、「強い地震＝津波＝すぐ避難」を決して忘れないようにしましょう。

## 命を守る津波対応チャート



## 津波から命を守る三原則

### 原則1 想定にとらわれるな

相手は自然、その想定を超える事態も当然あり得ます。

### 原則2 最善を尽くせ

「ここまで来ればもう大丈夫だろう」ではなく、そのときできる最善の対応行動をとりましょう。

### 原則3 率先避難者たれ

まず自分が率先して避難しましょう。その姿を見て、ほかの人も避難し、結果的に多くの人を救うことにつながります。

## 津波からの避難のポイント

### 地震の揺れが小さくても津波は来る

揺れがそれほどでなくとも津波が起こるケースは、過去にもしばしばありました。津波の危険地域では小さい揺れでも、揺れを感じなくても、まずは避難を最優先すべきです。



### 引き潮がなくても津波は襲う

津波の前には潮が引くと言いますが、前触れとして必ず引き潮があるとは限りません。引き潮がなくても、津波が襲ってくることはあります。



### 「遠く」よりも「高く」へ

すでに浸水が始まっていて、安全な高台に避難できないときは、遠くよりも高い場所に逃げるのが原則です。



### 原則として徒歩で避難する

避難は徒歩が原則であることを確認しましょう。渋滞や事故の発生、緊急車両の通行の妨げになります。



## 津波ハザードマップ

神奈川県が平成27年3月に公表した「津波浸水想定図」を基に、浸水区域、浸水深及び避難所等を示したマップです。



←マップはこちら  
防災関連マップ  
> 葉山町津波ハザードマップ

## 津波フラッグ

「津波フラッグ」は大津波警報、津波警報、津波注意報（以下、「津波警報等」という）が発表されたことをお知らせする旗です（令和2年6月から運用開始）。

「津波フラッグ」を用いることで、聴覚に障がいをお持ちの方や、波音や風で音が聞き取りにくい遊泳中の方などにも津波警報等の発表をお知らせできます。海水浴場や海岸付近で津波フラッグを見かけたら、速やかに避難を開始してください。



津波フラッグ



海から離れて  
高いところへ！

## 葉山町内の津波対策関連表示物



津波避難経路  
誘導路面シート



設置例



海拔表示版



海拔表示柱

自宅周辺を  
確認してみよう。

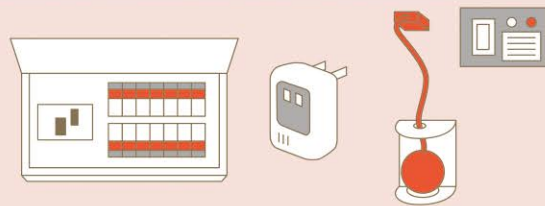
# 地震火災を防ぐための知識と準備

地震が発生すると、同時に多くの場所で火災が発生するおそれがあります。地震による火災を防ぐためには、まず各家庭から出火させないことが重要です。地震火災に備えて、日ごろからわが家が火元にならないための対策を取っておきましょう。

## 感震ブレーカーを設置しよう

一定以上の揺れを感知すると、自動的に電気を止める機器です。自分で取り付け可能なタイプもあります。

一斉に電気が止まるので、避難用の照明や生命に直結する機器の非常用電源の確保など、停電対策もあわせて取り組みましょう。



## 時間差が怖い「通電火災」

地震や台風などの災害による停電が復旧して、再び通電することで発生する火災を「通電火災」といいます。復旧が災害から数日後になることもあり、怖いのはその時間差で発見・消火が遅れることです。避難して無人となった家から出火するケースも少なくありません。

### 通電火災を防ぐためのポイント

- 避難するときは、家を出る前にブレーカーを落とします。
- ブレーカーを戻す前に、電気機器や配線・コードに破損はないかなど、よく確認します。



## 住宅用火災警報器の設置（住警器） 全ての住宅で設置が義務です

住宅には住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。住宅用火災警報器は交換目安の10年を過ぎると電子部品や電池が寿命を迎え、正常に作動しない場合があります。定期的に確認しましょう。

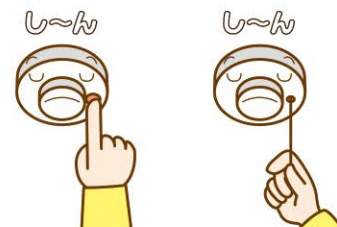
異常がある場合、電池の接続不良や電池切れ、機器本体の故障が考えられるので、状況に応じて交換しましょう。

ボタンを押すか、紐を引っ張りましょう。

正常な場合



異常がある場合



## 住宅用消火器を設置しよう

ご家庭には、「住宅用消火器」を設置しましょう。また、住宅用消火器は、使用期限が表示されています。期限が過ぎたものは、新しいものと交換しましょう。

住宅用消火器は、ホームセンター、防災用品店、インターネット等で購入することができます。悪徳な消火器の訪問販売・点検にはご注意ください。



## 火元別の消火方法を覚えておこう

### コンロ

- 油鍋に水をかけるのは厳禁。
- 消火器は直接火に向けて噴射します。
- 消火器がない場合は、シーツなどを濡らして手前からすべらせるようにかばせ、空気を遮断します。



### 電気器具

コンセントかブレーカーを切り、消火器で消火します。



### ストーブ

- 消火器は直接火元に向けて噴射します。
- 消火器がない場合は、シーツなどを濡らして手前からすべらせるようにかばせ、空気を遮断します。



### 着衣

着衣に火がついたら「ストップ、ドロップ&ロール」(止まって、倒れて、転がって)。走り回らずその場に止まり、地面に倒れ込み左右に転がって消火します。



# 風水害から身を守る準備と行動

令和元年台風15号、19号、令和3年熱海土砂災害など、近年台風などによる大雨・暴風の被害が各地で発生しています。台風や大雨は発生や規模を事前に把握することがある程度可能であり、被害を少しでも抑えるためにも、事前の備えを十分に行っておくことが大切です。

## 日ごろの備え

- ハザードマップを活用し、土砂災害や洪水、高潮など自宅の災害の危険性を確認しましょう。**各ハザードマップで確認**
- 高台や垂直避難施設など近くの避難場所を事前に決めておきましょう。**P.4・P.22～25参照**
- 避難する際の必要最低限の持出品を用意しておきましょう。**P.5で確認**
- マイ・タイムラインを作成しましょう。**P.14・15で確認**

## 避難の考えかた

避難とは「難」を「避」けることであり、**避難場所に行くことだけが避難行動ではありません**。安全な場所にある親戚や知人宅も避難先としておくなど、事前に避難場所を検討しましょう。

また、避難は自らの判断で行動することが原則です。避難指示が出されていなくても「自らの命は自らで守る」という考え方のもと、**危険がせまる前に早めに避難を開始しましょう**。

## 気象情報・警戒レベルに応じた避難行動の確認

避難情報は、災害が発生する危険度に応じて、5段階の「警戒レベル」を付して町から発令されます。「警戒レベル3 高齢者等避難」が発令されたら、避難に時間のかかる高齢者等は危険な場所からの避難を開始し「警戒レベル4 避難指示」が発令されたら、危険な場所から全員避難してください。避難情報などは防災行政無線、防災メールなどで発信しています。**P.26参照**

### 避難のタイミングが生死を分ける！

「避難指示（警戒レベル4）」が発令されたら、危険な場所から**全員避難**

| 警戒レベル                  | 避難情報等                                                                                                                                                               |
|------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1                      | 早期注意情報（気象庁が発表）                                                                                                                                                      |
| 2                      | 大雨注意報・洪水注意報・氾濫注意報（気象庁が発表）                                                                                                                                           |
| 3                      | <b>高齢者等避難（町が発令）</b><br>避難に時間がかかる高齢者や障がいのある方、避難を支援する方などは危険な場所から安全な場所へ避難。<br>また、土砂災害の危険がある区域や急激な水位上昇のおそれがある河川沿いにお住まいの方も、準備を整え、自発的に避難。<br>（警戒レベル相当情報：大雨警報、洪水警報、氾濫警戒情報） |
| 4                      | <b>避難指示（町が発令）</b><br>対象地域の方は全員速やかに危険な場所から避難。<br>（警戒レベル相当情報：土砂災害警戒情報、氾濫危険情報、顕著な大雨に関する情報（線状降水帯））                                                                      |
| <b>警戒レベル4までに必ず避難！！</b> |                                                                                                                                                                     |
| 5                      | <b>緊急安全確保（町が発令）</b><br>すでに災害が発生しているか、又は災害が発生直前であったりして、すでに安全な避難ができず、命が危険な状況です。<br>避難までに時間がないときは、その時にできる最善の避難行動をしましょう。<br>（警戒レベル相当情報：大雨特別警報、氾濫発生情報）                   |

※町は、雨や土砂災害の情報（警戒レベル相当情報）のほか、地域の状況などを踏まえて総合的に判断し、避難情報を発令します。

町が発令する避難情報は、警戒レベル相当情報と必ずしも一致しません。

※緊急安全確保は、地域の状況に応じて発令される情報であり、必ず発令されるものではありません。

## 現在の防災情報の入手方法

国土交通省  
川の防災情報



洪水情報を確認！

神奈川県  
雨量水位情報



森戸川、下山川の水位を確認！

神奈川県  
土砂災害情報  
ポータル



土砂災害が気になった時に確認！

気象庁  
キキクル  
（危険度分布）



危険が迫っている場所を確認！

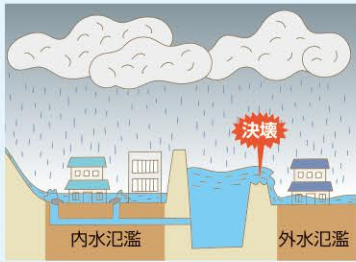
## 浸水害の種類

### 内水氾濫

雨の量が下水道や道路側溝などの排水施設の能力を超えたり、河川の水位が高くなったとき、雨水を排水できずに浸水することがあります。

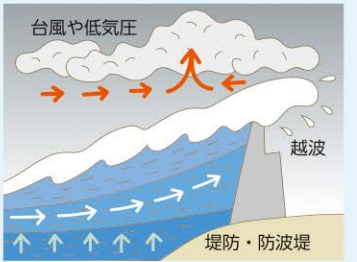
### 洪水（外水氾濫）

大雨によって河川の水位が高くなると堤防を越えて水があふれたり、堤防の土砂が流出して決壊することがあります。



### 高潮

高潮とは、台風や発達した低気圧に伴って、海岸で海面が異常に高くなる現象です。すでに高潮が発生し、浸水が生じていたら、より高い場所へ避難しましょう。



## 浸水害のおそれのある区域の確認

町では、大雨や高潮により、浸水のおそれがある範囲やその深さを示したハザードマップを作成しています。自宅及びその周辺が浸水のおそれがある区域か確認しましょう。

### 洪水ハザードマップ

洪水ハザードマップは神奈川県が公表した洪水浸水想定区域図を基に作成しています。森戸川、下山川が氾濫した場合に、浸水が想定される区域と、浸水深の最大値が掲載されています（水防法に基づく）。



←マップはこちら  
防災関連マップ  
>洪水ハザードマップ

### 高潮ハザードマップ

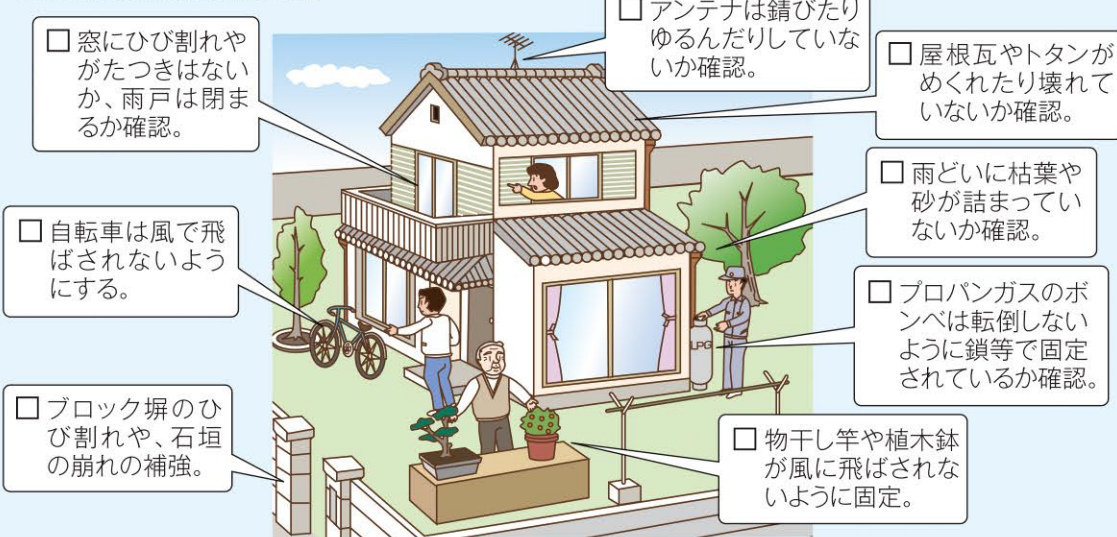
高潮ハザードマップは令和3年8月に神奈川県が公表した相模灘沿岸の高潮浸水想定区域図を基に作成しています。町内において浸水が想定される区域、浸水の深さなどが掲載されています（水防法に基づく）。



←マップはこちら  
防災関連マップ  
>高潮ハザードマップ

## 台風に備え事前にチェック

台風は事前に備えができる災害です。接近してからではなく、普段から対策に取り組みましょう。テレビのニュースなどで台風の進路を確認しましょう。



### 屋内での対策

- 窓ガラスは、外から板でふさいだり、内側から養生テープを×印に貼りましょう。
- 家財道具や貴重品を高い場所へ移動しましょう。



## 自宅の周辺を確認 こんな土地は要注意

### 海岸

高潮の要注意地帯。満潮と台風が重なると高潮が猛威をふるうおそれがあります。



### 造成地

丘陵を切り崩してつくられた土地のほか、谷や斜面に土を盛った造成地は、地質や地形が不安定です。豪雨で地盤がゆるむと、壊れる危険があります。



### 河川敷

河川の流域や、むかし河川敷だった場所は、豪雨によって浸水する危険性があります。



### 急傾斜地

傾斜30度以上、高さ5m以上の急傾斜地は、雨でがけ崩れを起こす可能性があります。樹木の少ない山間部は土石流の注意も必要です。



## 緊急安全確保

すでに避難経路が大規模に浸水しているなど、適切なタイミングで立退き避難ができなかった場合には、近隣の高い建物や自宅の2階以上の高い場所に一時的に移動する「緊急安全確保」という避難行動をする必要があります。



# 土砂災害の種類と対策

土砂災害はいつどこで発生するかわかりません。そのため、土砂災害から命を守るには、危険な場所を避け、早めに避難することが大切です。

地中にたくさんの雨が貯まる長雨などの際には、土砂災害が発生する危険性が高まります。前兆現象を学び、注意して行動しましょう。

## 土砂災害の種類

### がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）

傾斜度が30度以上である土地が崩壊する自然現象

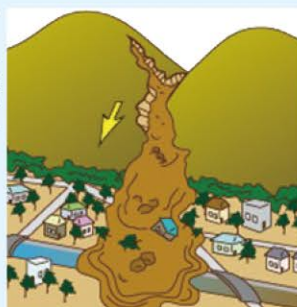


#### 主な前兆現象

- がけにひび割れができる。
- 擁壁が変形する。亀裂が入る。
- 小石がパラパラと落ちてくる。
- 湧き水が止まる・噴き出す。

### 土石流

山腹が崩壊して生じた土石等または渓流の土石等が水と一体となって流下する自然現象



#### 主な前兆現象

- 山鳴りがする。
- 腐った土の臭いがする。
- 川が急に濁ったり、流木が混ざり始める。
- 降雨が続いているのに、川の水位が下がる。

### 地すべり

土地の一部が地下水等に起因して滑る自然現象またはこれに伴って移動する自然現象



#### 主な前兆現象

- 地面がひび割れたり、陥没する。
- 井戸や沢の水が濁る。
- 樹木が傾いたり、裂ける音がある。

## 土砂災害警戒情報とは

土砂災害警戒情報は、大雨により土砂災害の危険度が高まった時に、気象庁と神奈川県が共同で発表する情報です。

情報は市町村単位で発表され、町の防災活動や避難指示等の判断を支援し、住民の皆さんの自主避難の判断にも利用できます。自宅近くが土砂災害（特別）警戒区域に指定されている場合は、非常に危険な状態になりますので、早めに避難をしましょう。

## 土砂災害のおそれがある区域

町では、「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」に基づいて神奈川県が指定した土砂災害警戒区域を示した「土砂災害ハザードマップ」を作成しています。自宅およびその周辺が、立退き避難が必要な土砂災害のおそれがある区域か確認しましょう。

### 土砂災害警戒区域（通称：イエローゾーン）

土砂災害が発生した場合、住民の生命または身体に危害が生じるおそれがある区域として指定されます。

（区域指定について）

問い合わせ：神奈川県横須賀土木事務所

☎046-853-8800

### 土砂災害特別警戒区域（通称：レッドゾーン）

土砂災害が発生した場合、建築物に損壊が生じ、住民の生命または身体に著しい危害が生じるおそれがある区域として指定されます。

この区域では、開発行為の制限、建築物の構造規制や移転勧告などが行われます。

※レッドゾーンはイエローゾーンの中に含まれます。

### 土砂災害ハザードマップ

町内の土砂災害警戒区域等の指定状況や避難場所などが掲載されています。



←マップはこちら  
防災関連マップ  
> 葉山町土砂災害ハザードマップ

## 土砂災害対策に係る町の事業 令和5年3月現在

### 危険木伐採工事費等助成金

土砂災害警戒区域などの土地において、倒木被害を防ぐため、危険木の伐採に係る費用について一部補助金を交付します。



### がけ地防災対策工事費等助成金

がけ地の防災対策工事の実施に係る費用について一部補助金を交付します。



お問合せ：防災安全課

# わが家の風水害『マイ・タイムライン』

| 警戒レベル                             |    | 警戒レベル 1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 警戒レベル 2                                                                                                                                                                                                                                                          |
|-----------------------------------|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 町からの情報                            |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 気象庁等からの情報                         |    | <ul style="list-style-type: none"><li>● 早期注意情報</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | <ul style="list-style-type: none"><li>● 大雨注意報</li><li>● 洪水注意報</li><li>● 氾濫注意報</li></ul>                                                                                                                                                                          |
| とるべき行動 (例)                        |    | <ul style="list-style-type: none"><li>● 災害への心構えを高める</li><li>● 気象情報の確認</li><li>● 自宅の風雨対策<ul style="list-style-type: none"><li>・ 土嚢袋の作成</li><li>・ 板などによる浸水対策</li><li>・ 側溝、排水溝の清掃</li></ul></li><li>● 水や食料、衣類、薬やミルク等の非常用持出品の確認、ペットのケージなどを準備</li></ul> <div></div> | <ul style="list-style-type: none"><li>● テレビ、ラジオ、インターネット等による気象情報や計画運休等の確認</li><li>● 避難に備え、ハザードマップで自分や家族の避難行動の確認</li><li>● 避難に備え、親戚や知人宅の連絡先の確認や町の避難所の確認</li></ul> <div></div> |
| わたしの計画<br>上記のとるべき行動 (例) を参考に記載する。 | 名前 | とるべき行動                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|                                   |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|                                   |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|                                   |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|                                   |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|                                   |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                  |

風水害に備えて

台風などの風水害は気象情報などである程度**事前に予測ができる災害**です。大切な命を守るために災害の発生に備えて、自分や家族が**どのタイミングで何をするか**をあらかじめ決めておけば、いざというときあわてずに行動することができます。一人一人がどのように行動するかを時間の経過にそって整理したマイ・タイムラインを作成しましょう。

| 警戒レベル 3                                                                                                                                                                                                                                                          |                                      | 警戒レベル 4                                                                                                                                                                    | 警戒レベル 5                                                                                                                                                                                                             |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 高齢者等避難                                                                                                                                                                                                                                                           |                                      | 避難指示                                                                                                                                                                       | 緊急安全確保                                                                                                                                                                                                              |
| 警戒レベル相当情報                                                                                                                                                                                                                                                        | ○大雨警報<br>○洪水警報<br>○氾濫警戒情報            |                                                                                                                                                                            | ○大雨特別警報<br>○氾濫発生情報 等                                                                                                                                                                                                |
|                                                                                                                                                                                                                                                                  | ○顕著な大雨に関する情報<br>○土砂災害警戒情報<br>○氾濫危険情報 |                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                     |
| ※町が発令する避難情報は、警戒レベル相当情報と必ずしも一致しません。<br>※緊急安全確保は、地域の状況に応じて発令される情報であり、必ず発令されるものではありません。                                                                                                                                                                             |                                      |                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                     |
| <div>●高齢者や障がいのある方などは〇〇へ立ち退き避難開始</div> <div>●近隣の高齢者や障がいのある方など避難に時間がかかる方への声かけ</div> <div>●テレビ、ラジオ、インターネット等による気象情報の確認</div> <div>●町のホームページ、防災情報メール、防災行政無線放送の確認</div> <div></div> |                                      | <div>●立ち退き避難〇〇へ避難開始</div> <div>●外への避難が危険な場合は自宅2階へ避難</div> <div></div> <div>全員避難!</div> | <div>●命を守る行動をとる</div> <div>・1階から2階へ移動</div> <div>・がけの反対側の部屋へ移動</div> <div>がけの反対側へ避難</div> <div></div> <div>命の危険! 直ちに安全確保</div> |
| とるべき行動                                                                                                                                                                                                                                                           |                                      |                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                     |
|                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                      |                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                     |
|                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                      |                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                     |
|                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                      |                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                     |
|                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                      |                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                     |
|                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                      |                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                     |
|                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                      |                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                     |
|                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                      |                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                     |

# 覚えておきたい応急救護

## 覚えておきたい応急手当のポイント

### 出血

- 出血している部分にガーゼやタオルを当て、その上から手や包帯で強く圧迫します。
- 傷口は心臓より高い位置にします。
- ※感染予防のため、ビニール手袋やビニール袋を使用し、血液が付着しないようにします。



### 骨折

- 折れた部分に添え木（副木）を当てて固定します。
- 適当な添え木がなければ、板、雑誌、傘、段ボールなど、身近にあるもので代用します。

### やけど

- 流水で十分冷やします（幹部に直接強い水圧がかからないように注意）。
- 衣服の上からやけどした場合は、無理に脱がさずそのまま冷やします。
- 水疱（水ぶくれ）は破らない。
- 冷やした後は、清潔なガーゼやタオルなどで保護します。



### ねんざ

- 患部を冷やします。
- 足首などの場合は、靴を履いたまま、上から三角巾や布で固定します。



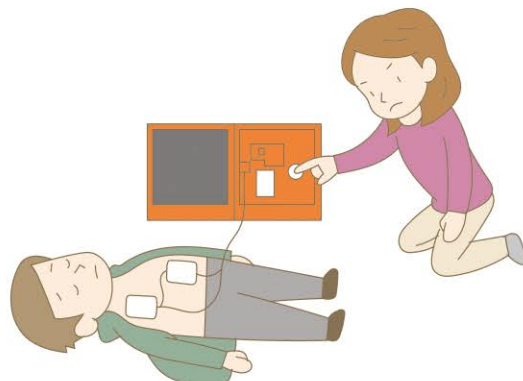
## 心肺蘇生とAED ※成人の場合

### 倒れている人を見つけたら

- ①周囲の安全を確認したうえで、肩を軽くたたき、声を掛けて、返事があるか、手足が動くかなど反応を確認めます。
- ②反応がなければ、大声で「誰か来てください!」と近くの人に協力を求め、119番通報とAEDの手配を頼みます。
- ③胸とお腹の動きを見て、普段通りの呼吸があるか確認し、なければ胸骨圧迫を行います。この時、傷病者がマスクをしていなければ、胸骨圧迫の前にマスクやハンカチなどで傷病者の鼻と口を覆います。

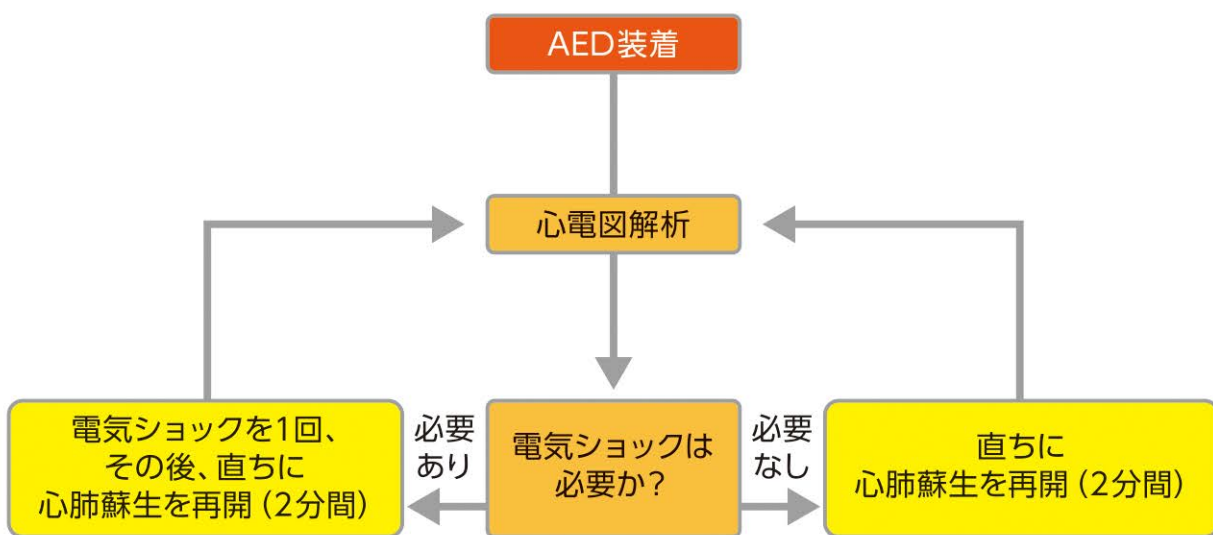
胸の中央に両手を重ね、胸が約5cm沈み込む程度の強さで圧迫し、1分間に100回～120回のテンポで繰り返します（成人に限る）。

※訓練を積んで技術がある場合、感染症に注意の上、人工呼吸を実施します。



### AEDが到着したら

- ①電源を入れて、音声メッセージに従ってパッドを装着します。
- ②解析の結果、電気ショックが必要と判断されたら、指示に従いボタンを押します（傷病者から離れること）。
- ③指示に従い、胸骨圧迫を再開します。



### オートショックAED



上記のステッカーが貼付されているAEDは、ショックボタンがなく自動的に電気ショックが行われます。

## 救命講習を受けよう

消防署では、毎月1回の救命講習を行っています。実際に詳しく学びたいという方は、是非、受講してください。講習の日程は、広報葉山や町ホームページの案内をご覧ください。消防署（電話046-876-0181）にお尋ねください。

また、以前に救命講習を受講されたことがある方も、救命技能を忘れることなく維持向上させるために、2～3年間隔で定期的に受講されることをお勧めしています。

# 自主防災活動に参加しよう

## 地域ぐるみで防災対策を

自主防災組織は隣近所・向こう三軒両隣の「顔の見える関係」を大切にした防災活動を行う集まりのことです。「自分たちのまちは自分たちで守る」ために、年に数回活動しています。積極的に参加して、地域ぐるみで災害に備えましょう。

## 平常時の主な自主活動内容

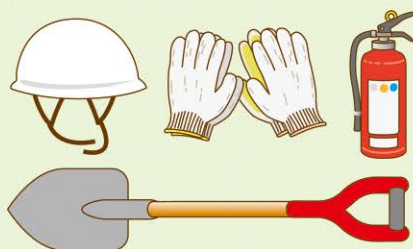
### 防災知識の普及

- 地域の防災マップの作成
- 防災講演会などのイベントの実施
- 防災施設の視察



### 防災資機材などの整備・管理

- ヘルメット、消火器、担架、ハンマー、バール、投光器、発電機などの救助用工具の防災資機材の整備・管理
- 非常時の食料品、救急医療品などの備品の管理



### 防災巡視・防災点検

- ハザードマップでの危険箇所の把握
- 燃えやすいものの放置状況の点検
- ブロック塀、石垣、看板、自動販売機など倒れやすいものの点検



### 防災訓練の実施

- 初期消火訓練
- 救出・救護訓練
- 避難誘導訓練
- 情報収集・伝達訓練
- 炊き出し訓練
- 避難所運営訓練



## 緊急時の主な自主活動内容

### 初期消火活動

- 消火器・バケツリレーなどによる初期消火活動



### 救出活動

- 負傷者や倒壊した家屋などの下敷きになった人たちの救出・救助活動



### 避難所の運営

- 避難所施設の状況確認
- 避難者誘導・受け入れ
- 避難者の居住場所と業務の割り振り
- 備蓄食料や救援物資などの避難所への運搬および配布
- 炊き出し
- 水の確保
- トイレの清掃
- ゴミの撤収保管
- 施設内の清掃
- 感染症対策

### 救護活動

- 負傷者の応急手当、救護所への搬送



### 情報の収集・伝達

- 災害に関する正しい情報の収集・伝達
- 要配慮者の安否確認



## 防災組織の活動に係る町の事業 令和5年3月現在

### 自主防災訓練奨励金交付制度

自主防災訓練を実施する自主防災組織に対して奨励金を支給しています。

※令和5年4月から1団体につき年度内2回まで

### 自主防災組織支援補助金

自主防災組織による防災資機材等の購入費及び防災施設の視察事業費に対する補助金を交付しています。

### 女性防火防災クラブ活動

年間を通して訓練や講習会、視察を実施し、防災に関する知識や技能の習得に励んでいます。学んでいる内容は誰にでも出来て、学んだ当日から役に立つものです。

### 自主防災組織リーダー等研修会

神奈川県施設を活用し、町内の各自主防災組織のリーダー等を対象に、防災に関する知識・技術の修得、防災意識の向上、防災行動力の強化を目的として実施しています。

### 葉山町消防団

消防団は、消火活動のみならず、地震や風水害等多数の動員を必要とする大規模災害時の救助救援活動、避難誘導など非常に重要な役割を果たしています。各地域に設置した第1～6分団が平常時においても自主防災訓練指導、巡回広報、特別警戒など地域に密着した活動を展開しており、地域における防災力の要となっています。



お問合せ：防災安全課・消防総務課

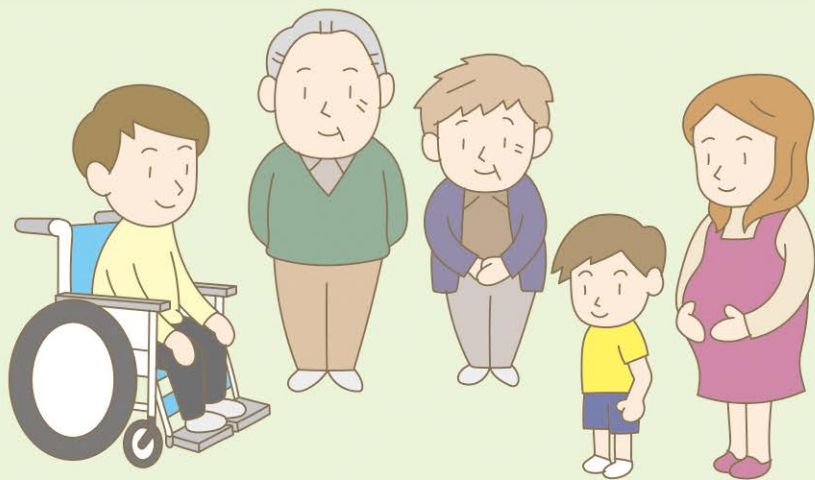
# 要配慮者を支援しよう

## 災害時に支援が必要な人をみんなで守ろう!

高齢者や障がい者などの要配慮者は、大規模災害時に被害を受けやすく、地域の皆さまの支援が必要となります。要配慮者を災害から守るために、要配慮者の立場に立った支援を行いましょう。

### 要配慮者とは

- ① 聞こえない、見えない → 聴覚障がい者、視覚障がい者
- ② 移動できない → 高齢者、要介護者、肢体不自由者
- ③ 助けを呼べない、動けない → 重度障がい者、言語障がい者
- ④ 理解・判断しにくい、混乱する、自分の状況を伝えにくい  
→ 発達障がい者、精神障がい者、知的障がい者、外国人
- ⑤ 生活の上で特別な配慮が必要 → 妊産婦、乳幼児、難病患者



## 日ごろからの信頼関係と支援体制をつくろう!

### 要配慮者の把握と共有

要配慮者本人の意思やプライバシーに配慮しながら、自主防災組織などで要配慮者に対してどのような支援ができるのかを話し合っておきましょう。

また、普段の生活の中でのちょっとしたあいさつや交流などから、お互いの認識を深めましょう。



### 支援内容・体制を具体的に決めておく

自主防災組織などで地域内の要配慮者の居住状況、生活状況などを把握し、災害時の情報の伝え方や支援方法、支援体制などを具体的に決めておきましょう。



### 防災訓練への参加

地域に要配慮者がいることを把握するとともに、いざという時に冷静に対処できるように要配慮者と訓練を行い、避難方法や避難生活でのニーズを把握しておきましょう。



## 要配慮者を安全に誘導するポイント

### 要配慮者支援の留意点

- ① 支援だからと押しつけをせず、要配慮者本人の立場や意思を尊重します。
- ② 要配慮者本人の希望を聞くために密なコミュニケーションをとります。
- ③ 事故に繋がることがあるため、無理な支援の約束などはしません。

### 車いすを利用している人

- 必ず誰かがつきそい、車いすを押すなどの支援を行います。
- 階段では必ず2人以上、できれば3人以上で援助します。基本的には上がるときは前向き、下がる時は後ろ向きにして、恐怖感を与えないこと。ただし、必ず相手に確認しましょう。



### 目の不自由な人

- 目の不自由な人の一歩先を歩き、肘か肩に手を置いてもらい、ゆっくりと歩きます。手や白杖（はくじょう）を引っ張るのは危険です。
- 方向を示すときは「左に曲がって10mくらい」などと具体的に。「〇時の方向です」と時計の針を想定して伝える方法もあります。



### 高齢者・病気の人

- あらかじめ災害時の支援者を決めておきます。できるだけ複数で対応しましょう。
- 高齢者や傷病者に対しては、程度に応じて「声をかけて励ます」「手を添える」「肩を貸す」などの支援を心がけましょう。



### 耳の不自由な人

- 口をはっきりと動かし、正面から、身振りを交えて情報を伝えます。
- 手話が出来なければ、放送などの音声は、視覚的な方法（文字や絵）で伝えます。筆記具がない時は、手のひらや地面などに指で字を書きます。携帯電話やスマートフォンを利用して、文字を画面で伝える方法もあります。



### 知的・発達・精神障がいの人や外国人

- 簡単な言葉で、やさしく、ゆっくり話してください。
- 何が起きているのかを教えてください。
- 見通しが立たないと不安です。例えば、急に触るのではなく、「これからケガを診るために触ります」などと予告してください。
- 別室や間仕切りなどの環境で安心できることがあります。



# 葉山町で活躍する災害ボランティア

葉山町では大規模な災害により町内が被災した場合に、被害状況に応じて「葉山町社会福祉協議会」に「災害救援ボランティアセンター」の設置を要請します。災害救援ボランティアセンターは葉山町社会福祉協議会が設置主体となり、葉山災害ボランティアネットワーク (HSVN) との協働により、葉山町災害対策本部と連携しながら、災害により発生した困りごとに対して、葉山町内外から支援に来るボランティア等のコーディネートを行います。

**町内の主な災害ボランティア団体は以下の通りです。下記の団体以外にも様々な協力団体があります。災害ボランティア活動や地域福祉活動に対して興味がある方、具体的に説明が聞きたい方は、葉山町社会福祉協議会までお問合せください。**

## 葉山町社会福祉協議会

〒240-0112 神奈川県三浦郡葉山町堀内2220 葉山町福祉文化館内

☎046-875-9889 FAX 046-876-1873

## 町内の主な災害ボランティア団体

### 葉山町赤十字奉仕団

「人の命を尊重し、苦しんでいる者は救わなければいけない」というノーベル平和賞第1号、アンリ・デュナンの提唱により生まれた赤十字。その理念に基づき日本全国の市区町村で組織された地域赤十字奉仕団の一つです。救急法の普及と、災害における減災を大きな目標として掲げ、救急法の講習、町内イベントでの救護活動の支援、各町内会や団体に依頼されての防災訓練の参加を主な活動としています。



### 日本防災士会神奈川県支部葉山

防災士の団体です。地域社会の防災力向上の担い手です。警察署、消防署、行政、社会福祉協議会の支援のもと、各町内会の防災に関して参画し、災害の事前対策、応急対策等、防災活動の策定、実施に指導的役割を果たす努力をしています。小単位の会合に出向き、身近な防災を学んでもらう「防災出前講座」も開催しています。

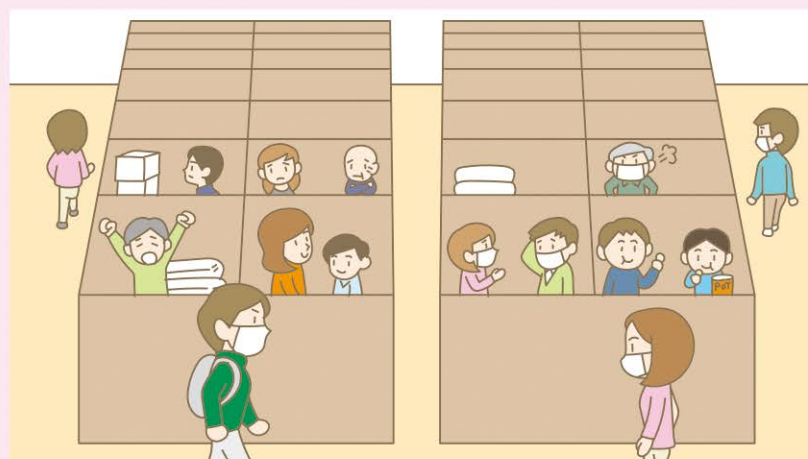


### 葉山災害ボランティアネットワーク (HSVN)

葉山町が大規模災害により甚大な被害をうけた時、内外から支援に来るボランティアを適切に受け入れて、被災した住民の方々の支援に効率よく繋がるように、「災害救援ボランティアセンター」の仕組み作りを進め、日ごろから訓練や研修などを行うとともに、町や社会福祉協議会、関係諸団体との連携強化に努めています。



# 避難所生活や車中泊での予備知識



避難所での生活は、慣れない環境でストレスや疲労から体調を崩してしまうこともあり、健康管理には十分な注意が必要です。また、避難所では被災者同士が共同生活を送ることになりますので、マナーとルールを守り、みんなで支え合いましょう。



## 健康管理

### 感染症の予防

新型コロナウイルスをはじめ、インフルエンザなどの感染症、食中毒を予防するため、マスクの着用やこまめな手洗いをしましょう。

また、定期的に体温を測り、体調の変化を感じたら速やかに避難所運営スタッフに申し出てください（体温計、マスク、消毒液は持参しましょう）。



### 熱中症の予防

夏場の避難所では熱中症に注意しましょう。特に高齢者や子どもは要注意です。のどの渇きを感じなくても、こまめに水分・塩分の補給を行うことが大切です。



### エコノミークラス症候群の予防

食事や水分を十分にとらない状態で、狭い空間に長時間座り足を動かさないと、血行不良が起こり、血栓（血の塊）となります。この血栓で血管が詰まる現象をエコノミークラス症候群と呼びます。

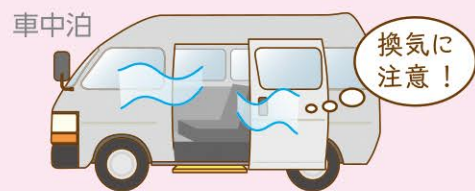
災害時にはトイレを敬遠した結果、エコノミークラス症候群の発症にいたるケースが多発しています。携帯トイレ・水分等の備蓄の持参、定期的な運動を心がけましょう。

### 一酸化炭素中毒の予防

停電時の被災地で暖房のためなどに発電機、石油ストーブ、カセットコンロなどを使用する場合には、一酸化炭素中毒に十分気をつける必要があります。

一酸化炭素は無色・無臭で気が付きにくく、微量でも死に至ることがありとても危険です。

- 発電機は、屋内で絶対に使用しないようにしましょう。
- 石油ストーブなどを使用する場合は、定期的に窓を開けて換気をしましょう。
- 車中泊の場合は、他の車の排気ガスなどを取り込まないように他の車とは距離をとって駐車しましょう。
- エアコンは外気を入れながら動かし、こまめに窓を開けて換気をしましょう。

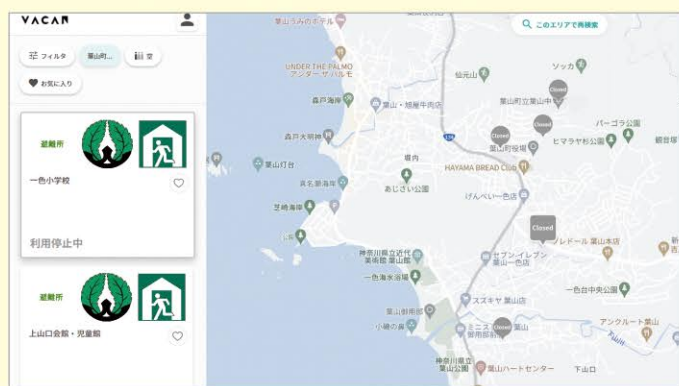


- 駐車は許可された場所で行ってください。
- エンジン音は騒音となることもあります。ご注意ください。

## 避難所の開設・混雑情報配信サービス「VACAN Maps」

「VACAN Maps」は自身のスマートフォンやパソコンで、避難所の場所や開設状況、混雑状況をマップ上でリアルタイムに確認することができます。

自身で避難所開設状況や混雑状況を踏まえた分散避難をすることが可能になります。



「VACAN Maps」



↑「VACAN Maps」はこちら

# 避難所へのペット同行避難の注意点

災害が起こった場合、まずはご自身や家族の安全を確保してください。ペットを守るのは飼い主です。飼い主が無事でなければペットの安全を守ることはできません。

災害はいつ発生するかわかりません。いざというとき、家族とペットが安全に避難するために、日ごろから準備をしましょう。



## ペットの同行避難とは

同行避難とは、災害発生時や発生の恐れがある場合などに、飼い主が飼育しているペットを同行し、避難所まで安全に避難することです。避難所において人とペットが同一の空間で居住できることを意味することではありませんのでご注意ください。**葉山町では避難所の避難スペースに犬や猫を入れることは出来ません**（盲導犬・介助犬を除く）。ペットと同行避難をする際は、**必ずケージを持参しましょう**。

また、一般的なペット以外の動物は、避難所での受入れが難しい場合もあります。状況によっては、同行避難が難しい事態も考え、**万一のときの預かり先を確保しておく**ことも大切です。



## 日ごろの備え

家族とペットが安全に避難し、避難所でペットが他の避難者の方からあたたかく受け入れていただくために、次のような準備をしておきましょう。

### 身元表示

突然の災害に驚いてペットが逃げてしまい、飼い主と離れ離れになってしまう可能性もあります。

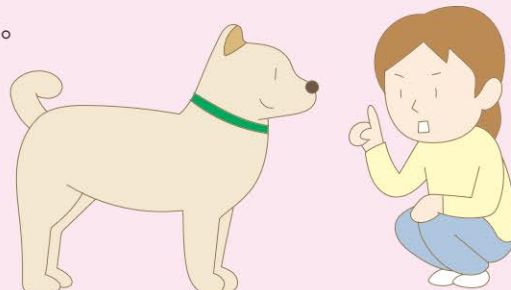
はぐれてしまったペットが飼い主の元に戻るよう、身元表示（迷子札、マイクロチップ等）をしましょう。



### しつけ

安全かつ速やかに避難できるように、また、避難所において周囲に迷惑をかけないように、むやみに吠えない、キャリーバッグやケージに慣らしておく、他人に友好的に接することができるなどのしつけを普段からしておきましょう。

いざという時に動物のストレスを少なくすることにもつながります。



集団生活の  
しつけが  
大切

### 健康管理

避難所では多くの動物が集まることが予想されます。自分のペットが他の動物と一緒に過ごすことになるかもしれません。慣れない環境で過ごすストレスから体調を崩すこともあります。感染症の蔓延を防ぎ、ペットの健康を守るためにも日ごろからの健康管理が重要です。体を清潔に保ち、狂犬病予防注射（犬）や混合ワクチンのほか、ノミなどの外部寄生虫の駆除を行いましょう。



### 防災用品の備蓄

ペットの飼育に必要なものは、基本的には飼い主が用意します。優先度の高い、ペットフードと水（3日以上）、ケージ、首輪、リード、トイレ用品などの備蓄を行い、すぐに持ち出せるよう、飼い主の避難用品と一緒に保管しておきましょう。



# 避難場所・避難所一覧

## 指定緊急避難場所

地震による火災や洪水・土砂災害などの危険が差し迫っているとき、**一時的に身を守る**ために指定されている場所が「指定緊急避難場所」です。



## 指定避難所

災害による危険が去った後、自宅が倒壊するなどして住めなくなってしまった人が、新しい生活拠点を見つけるまでの間、**生活をする**ための施設が「指定避難所」です。



| 番号 | 字   | 名称                     |       | 所在地         | 指定緊急避難場所 |      |       |    | 指定避難所 |
|----|-----|------------------------|-------|-------------|----------|------|-------|----|-------|
|    |     |                        |       |             | 地震       | 土砂災害 | 津波・高潮 | 洪水 |       |
| 1  | 木古庭 | 木古庭                    | 会館    | 木古庭605      | —        | ●    | ●     | ●  | —     |
|    |     |                        | 児童館   |             |          |      |       |    |       |
| 2  |     | 木古庭公園                  |       | 木古庭1652-4   | ●        | ●    | ●     | ●  | —     |
| 3  | 上山口 | 上山口小学校                 | 体育館等  | 上山口158      | ●        | ●    | ●     | ●  | ●     |
|    |     |                        | グラウンド |             |          |      |       |    |       |
| 4  |     | 湘南国際村グリーンパーク1号         |       | 上山口1560-91  | ●        | ●    | ●     | ●  |       |
| 5  |     | 上山口                    | 会館    | 上山口2627     | —        | ●    | ●     | ●  | —     |
|    |     |                        | 児童館   |             |          |      |       |    |       |
| 6  | 下山口 | 下山口                    | 会館    | 下山口1705-1   | ●        | ●    | ●     | ●  | —     |
|    |     |                        | 児童館   |             |          |      |       |    |       |
| 7  | 一色  | 一色小学校                  | 体育館等  | 一色1060      | ●        | ●    | ●     | ●  | ●     |
|    |     |                        | グラウンド |             |          |      |       |    |       |
| 8  | 堀内  | 葉山小学校                  | 体育館等  | 堀内2050-1    | ●        | ●    | ●     | ●  | ●     |
|    |     |                        | グラウンド |             |          |      |       |    |       |
| 9  |     | 東伏見東公園                 |       | 堀内2100-149  | ●        | ●    | ●     | ●  | —     |
| 10 |     | 葉山町福祉文化会館              |       | 堀内2220      | —        | ●    | ●     | ●  | —     |
| 11 |     | 葉山中学校                  | 体育館等  | 堀内2247-2    | ●        | ●    | ●     | ●  | ●     |
|    |     |                        | グラウンド |             |          |      |       |    |       |
| 12 | 長柄  | 長柄小学校                  | 体育館等  | 長柄130       | ●        | ●    | ●     | ●  | ●     |
|    |     |                        | グラウンド |             |          |      |       |    |       |
| 13 |     | 葉桜                     | 会館    | 長柄1413-154  | —        | ●    | ●     | ●  | —     |
|    |     |                        | 児童館   |             |          |      |       |    |       |
| 14 |     | イトーピア中央公園              |       | 長柄1642-276  | ●        | ●    | ●     | ●  | —     |
| 15 |     | 南郷中学校                  | 体育館等  | 長柄1835      | ●        | ●    | ●     | ●  | ●     |
|    |     |                        | グラウンド |             |          |      |       |    |       |
| 16 |     | 南郷上ノ山公園                |       | 長柄1888-1    | ●        | ●    | ●     | ●  | —     |
| 17 | 町外  | 県立逗子葉山高校<br>(令和5年4月より) | 体育館等  | 逗子市桜山5-24-1 | ●        | ●    | ●     | ●  | —     |
|    |     |                        | グラウンド |             |          |      |       |    |       |

## 広域避難場所 大規模な災害から身を守る場所

| 字  | 名称      | 所在地      |
|----|---------|----------|
| 長柄 | 南郷上ノ山公園 | 長柄1888-1 |



## 自主避難所

町が発令する避難指示等に基づかず、自らの判断により自主的に避難できる避難所。町内会・自治会の判断や町の要請で開設します。



| 番号 | 字   | 名称            |           | 所在地        | 連絡先                | 構造        |
|----|-----|---------------|-----------|------------|--------------------|-----------|
| 1  | 木古庭 | 木古庭           | 会館<br>児童館 | 木古庭605     | 木古庭町内会長            | 鉄筋コンクリート造 |
| 2  | 上山口 | 上山口           | 会館<br>児童館 | 上山口2627    | 上山口町内会長            | 鉄筋コンクリート造 |
| 3  | 下山口 | 下山口           | 会館<br>児童館 | 下山口1705-1  | 下山口町内会長            | 鉄筋コンクリート造 |
| 4  | 一色  | 一色岡会館         |           | 一色473-5    | 一色第1町内会長           | 木造        |
| 5  |     | 一色第2岡会館       |           | 一色488-15   |                    | 木造        |
| 6  |     | 子育て支援センターぽけっと |           | 一色1493-1   | 一色第2町内会長           | 鉄筋コンクリート造 |
| 7  |     | 一色会館          |           | 一色2150     | 森山神社氏子会長           | 木造        |
| 8  |     | 玉蔵院           |           | 一色2154     | 玉蔵院                | 木造        |
| 9  |     | 真名瀬会館         |           | 一色2477-1   | 真名瀬町内会長            | 鉄筋コンクリート造 |
| 10 |     | 芝崎児童館         |           | 一色2516     | 芝崎町内会長             | 鉄筋コンクリート造 |
| 11 | 堀内  | 海宝寺           |           | 堀内42       | 鎧摺町内会長             | 木造        |
| 12 |     | 葉山うみのホテル      |           | 堀内251-1    | 諏訪町町内会長            | 鉄筋コンクリート造 |
| 13 |     | 堀内会館          |           | 堀内510      | あずま町内会長            | 木造        |
| 14 |     | 木の下会館         |           | 堀内673-2    | 木の下町内会長            | 木造        |
| 15 |     | 元町            | 会館<br>児童館 | 堀内899-5    | 元町たかさご会会長          | 鉄骨造       |
| 16 |     | 青少年会館         |           | 堀内1735-88  | つつじヶ丘町内会長          | 木造        |
| 17 |     | 堀内町民いこいの家     |           | 堀内1768-1   | 牛ヶ谷戸町内会長<br>向原町内会長 | 木造        |
| 18 |     | 東伏見自治会館       |           | 堀内1950-65  | 東伏見自治会長            | 木造        |
| 19 | 長柄  | 長柄下会館         |           | 長柄280-2    | 長柄下町内会長            | 鉄骨造       |
| 20 |     | 長柄会館          |           | 長柄769      | 長柄町内会長             | 鉄筋コンクリート造 |
| 21 |     | 葉桜            | 会館<br>児童館 | 長柄1413-154 | 葉桜自治会長             | 鉄骨造       |
| 22 |     | イトーピア会館       |           | 長柄1642-275 | イトーピア自治会長          | 木造        |

# 避難場所・避難所マップ





# 葉山町からの防災情報とJアラート

## 防災行政無線

町内33箇所の放送塔から災害時には気象情報や避難に関する情報のほか、平常時には町からの行政情報などを放送しています。気象条件や地形などの環境条件のほかお住まいの建物構造などの状況により聞こえづらい場合があります。

その他の対応として、テレホンサービスなど様々なメディアを用いて放送内容をお伝えしています。

## テレホンサービス（音声案内） 0800-800-7667（フリーダイヤル）

## 葉山町防災情報メール

防災行政無線で放送した内容をメール配信するサービスです。事前に登録された方に日本語及び英語でお知らせします。下のQRコードから今すぐ登録しましょう。

### 登録方法

- ① bousai.hayama-town@raidens3.ktaiwork.jp に空メール（送信先アドレスのみを入力し、本文や件名を入力しないメール）を送信する。
  - ② 確認メールが届けば登録完了です。
- ※ 配信にかかる費用等は登録者が負担することや、深夜にもメールが配信されることがあること等の利用規約に同意の上で登録してください。
- ※ 迷惑メールなどの設定により登録できない場合があります。通信会社のショップ等で設定の確認を行ってください。



↑登録はこちらから

## 町公式Twitter @hayama\_town

## 町公式LINEアカウント @hayama\_official

防災情報メールと連動しています。

友だち登録の方法 ▶ QRコードをスキャンまたは友達追加からID検索



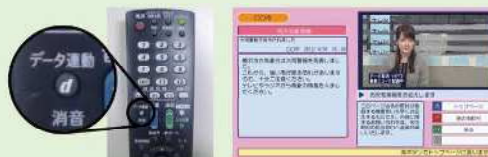
## 湘南ビーチFM (78.9MHz)

防災行政無線の放送内容を割り込み放送します。

## テレビ神奈川 (tvk) データ放送

防災行政無線の放送内容をご覧になれます。

**利用方法** tvkチャンネルの画面をつけて、リモコンの「d（データ）」ボタンを押し、マイタウン情報を選択し、葉山町のページからご覧ください。



## Jアラート 弾道ミサイル落下時の行動について

弾道ミサイルは、発射から10分もしないうちに日本に到達する可能性があります。その際は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メールなどにより緊急情報をお知らせします。

メッセージが流れたら  
落ち着いて、直ちに行動してください。

- |          |                                                            |
|----------|------------------------------------------------------------|
| 屋外にいる場合  | 近くの建物の中か地下に避難<br>※できれば頑丈な建物が望ましいものの、近くになければそれ以外の建物でも構いません。 |
| 建物がいない場合 | 物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る                                       |
| 屋内にいる場合  | 窓から離れるか、窓のない部屋に移動する                                        |

### 身を守る行動（姿勢）とは？

- その場所で、ダンゴ虫のように丸くなりしゃがみ込むか、地面にうつ伏せになります。
- 爆風で異物が目に入らないように、しっかりと目を閉じます。
- 爆風や爆音で耳の鼓膜が破れないように、両耳を手で塞ぎます。
- 近くで爆発が起こると瞬間的に周囲の気圧が高くなります。すると耳の鼓膜の外側と内側の気圧差が大きくなり、鼓膜が破れる可能性がありますので、それを防ぐためにも口は少し開いておくようにします。

**Jアラート（例）** 直ちに避難。直ちに避難。直ちに建物の中、又は地下に避難してください。ミサイルが、●時●分頃、●●県周辺に落下するものとみられます。直ちに避難してください。

- ① 速やかな避難行動
- ② 正確かつ迅速な情報収集

行政からの指示に従って、落ち着いて行動してください。



ダンゴ虫のような丸まった姿勢 地面にうつ伏せになった姿勢

わが家の防災メモ

あらかじめ記入し、家族みんなが  
わかるところに置いておきましょう。

|               |     |           |     |       |     |    |
|---------------|-----|-----------|-----|-------|-----|----|
| 家族の<br>連絡先    | 氏名  | 電話（会社・学校） |     | 住所    |     | メモ |
|               |     |           |     |       |     |    |
|               |     |           |     |       |     |    |
|               |     |           |     |       |     |    |
|               |     |           |     |       |     |    |
| 親戚知人の<br>連絡先  | 氏名  | 電話（会社・学校） |     | 住所    |     | メモ |
|               |     |           |     |       |     |    |
|               |     |           |     |       |     |    |
|               |     |           |     |       |     |    |
|               |     |           |     |       |     |    |
| 家族の<br>救急用データ | 氏名  | 生年月日      | 血液型 | アレルギー | 常備薬 | 病歴 |
|               |     |           |     |       |     |    |
|               |     |           |     |       |     |    |
|               |     |           |     |       |     |    |
|               |     |           |     |       |     |    |
| 緊急連絡先         | 連絡先 | 電話        |     | 連絡先   |     | 電話 |
|               |     |           |     |       |     |    |
|               |     |           |     |       |     |    |
|               |     |           |     |       |     |    |
|               |     |           |     |       |     |    |

火事・救急  
**119番**

警察  
**110番**

海の事故  
**118番**

## 緊急連絡先

| 連絡先   | 電話番号         | 連絡先     | 電話番号         |
|-------|--------------|---------|--------------|
| 葉山町役場 | 046-876-1111 | 葉山警察署   | 046-876-0110 |
| 葉山消防署 | 046-876-0119 | 鎌倉水道営業所 | 0467-22-6200 |

## 災害用伝言ダイヤル **171** 災害時の声の伝言板

災害時には電話が混雑し、家族と連絡が取れなくなることがあります。そんなときには「171」をダイヤルし利用案内に従って伝言の録音・再生を行ってください。利用の開始や録音件数（最大10件）など、利用条件についてはNTTが決定し、テレビ・ラジオなどを通じてお知らせします。

### 録音方法

**171** → 1 → 046 → 自宅の電話番号

案内放送が流れます。  
市外局番が必要です。

### 再生方法

**171** → 2 → 046 → 自宅の電話番号

案内放送が流れます。  
市外局番が必要です。

※災害用伝言ダイヤルは、一般電話のほかに公衆電話、携帯電話からも利用できます。

## 災害用伝言板 安否情報登録および確認方法

- 登録方法**
- Menu画面に表示される「災害用伝言板」を選択
  - 「登録」を選択
  - 「無事です」等の状態の選択と100字以内のコメントを入力
  - 「登録」を押して完了
- 確認方法**
- Menu画面に表示される「災害用伝言板」を選択
  - 「確認」を選択
  - 安否を確認したい人の携帯電話番号を入力
  - 「検索」を押して伝言を確認

NTTdocomo



au(KDDI)



SoftBank



※PHSやパソコンなどからも伝言が確認（災害時のみ）できます。詳しくは、各携帯電話会社にお問合せください。

発行

葉山町総務部防災安全課  
〒240-0192 神奈川県三浦郡葉山町堀内2135

TEL:046-876-1111 (代表)  
<https://www.town.hayama.lg.jp/>

※掲載情報は令和5年3月現在のものです。